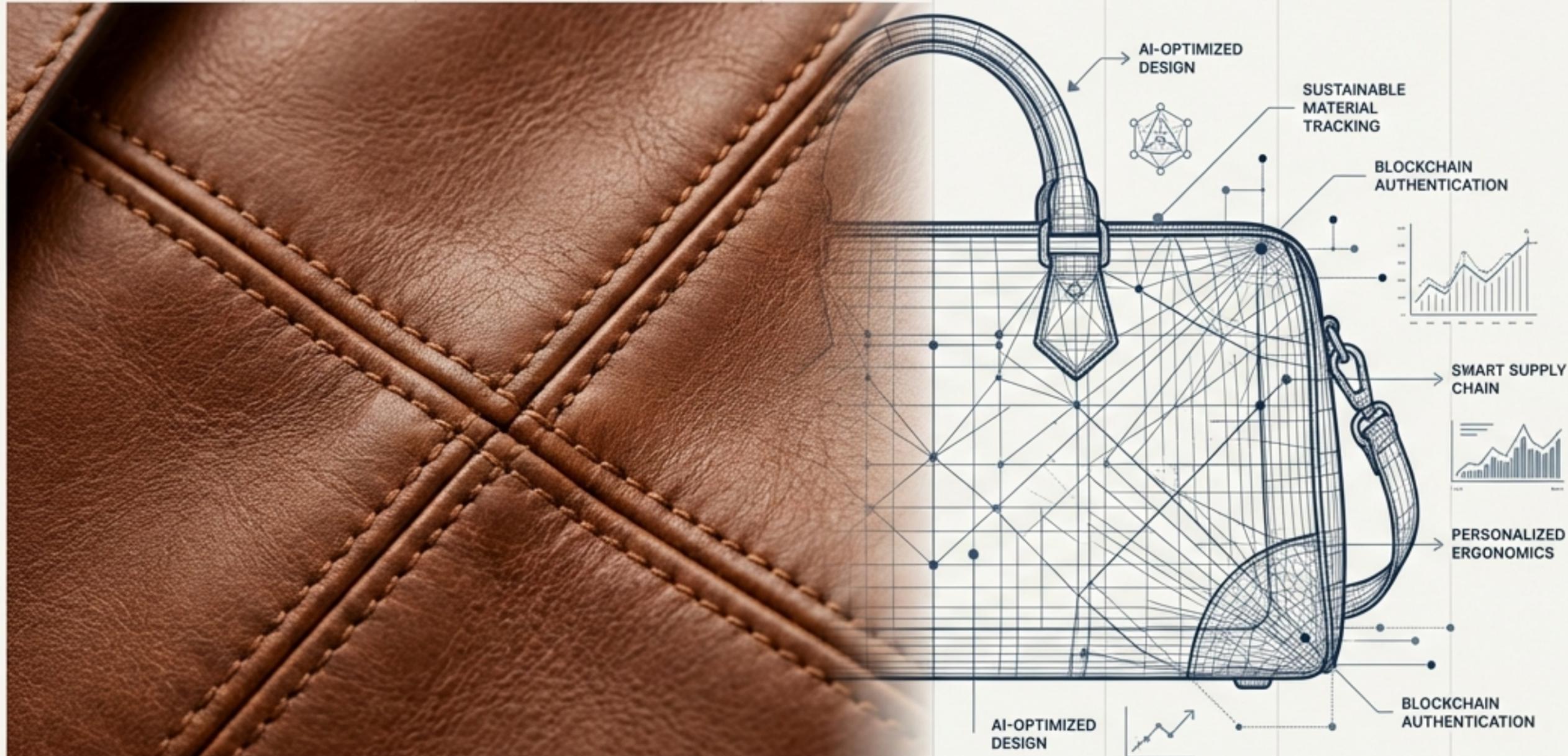


「運ぶ」の未来を再定義する：かばん・ラゲージ業界の事業変革戦略

サステナビリティ、AI、D2Cが織りなす次世代エコシステムへの転換



産業構造を揺るがす『地殻変動』と3つの真実

業界は今、サステナビリティ、D2C、ライフスタイル変化、AIという4つの巨大な力が同時に作用する変革の渦中にある。生存には以下の3つのシフトが不可欠である。

Business Model

FROM



リニア型・卸売モデル

Value Proposition

FROM



機能的価値 (運ぶ)

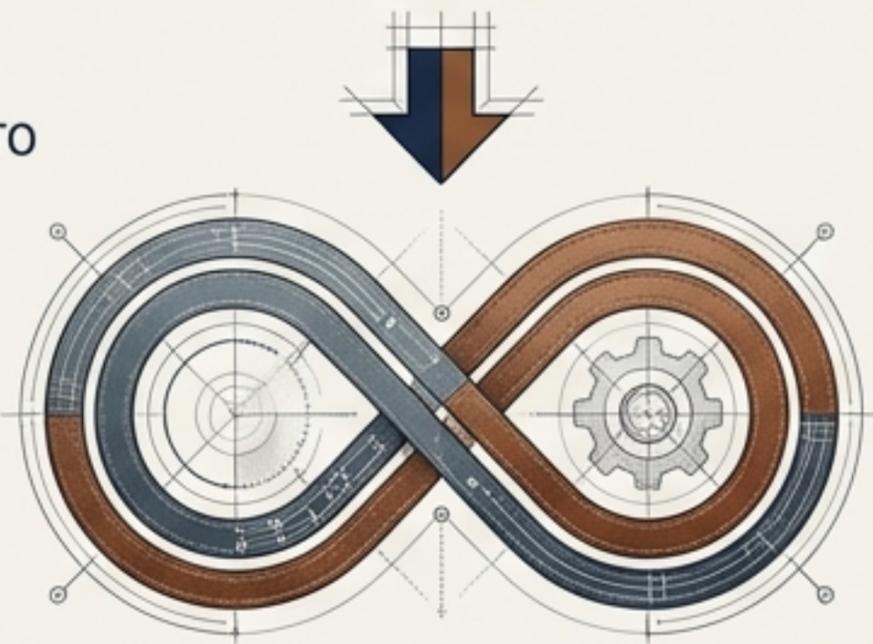
Technology

FROM



効率化ツールとしてのAI

TO



サーキュラー型・データ駆動D2C

TO



共感的価値 (パーパス)

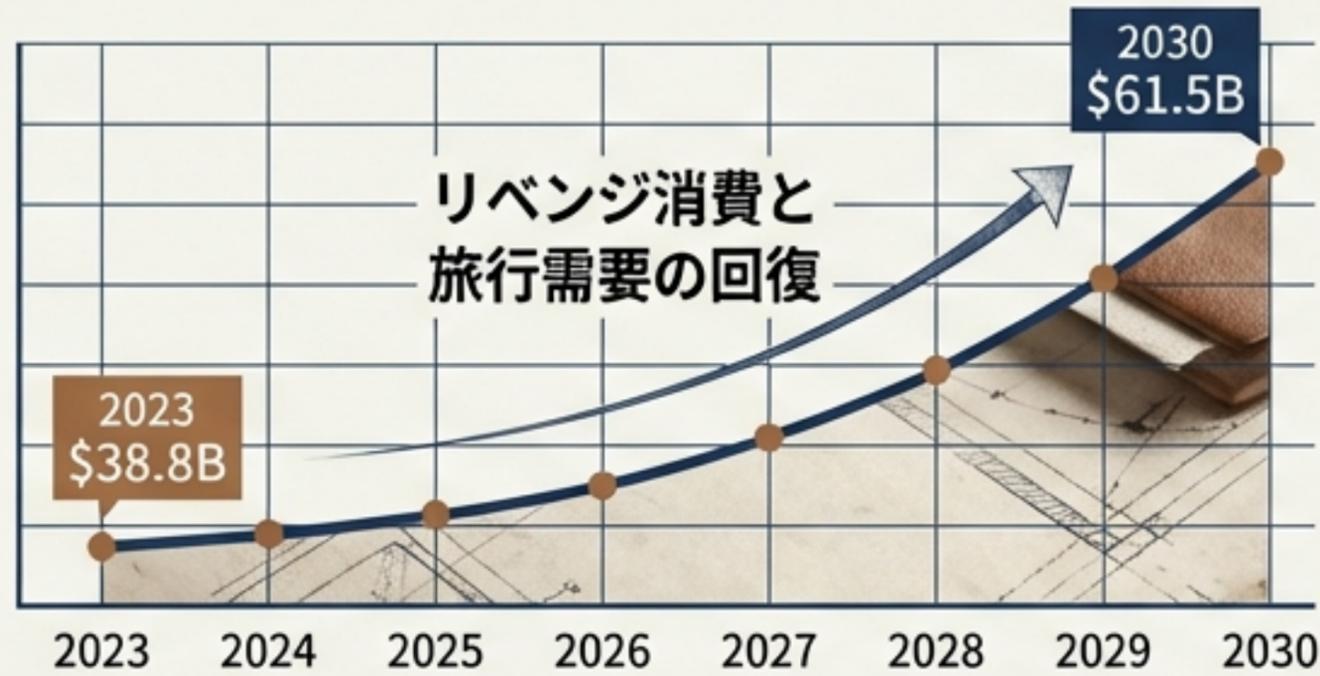
TO



バリューチェーンの再定義者

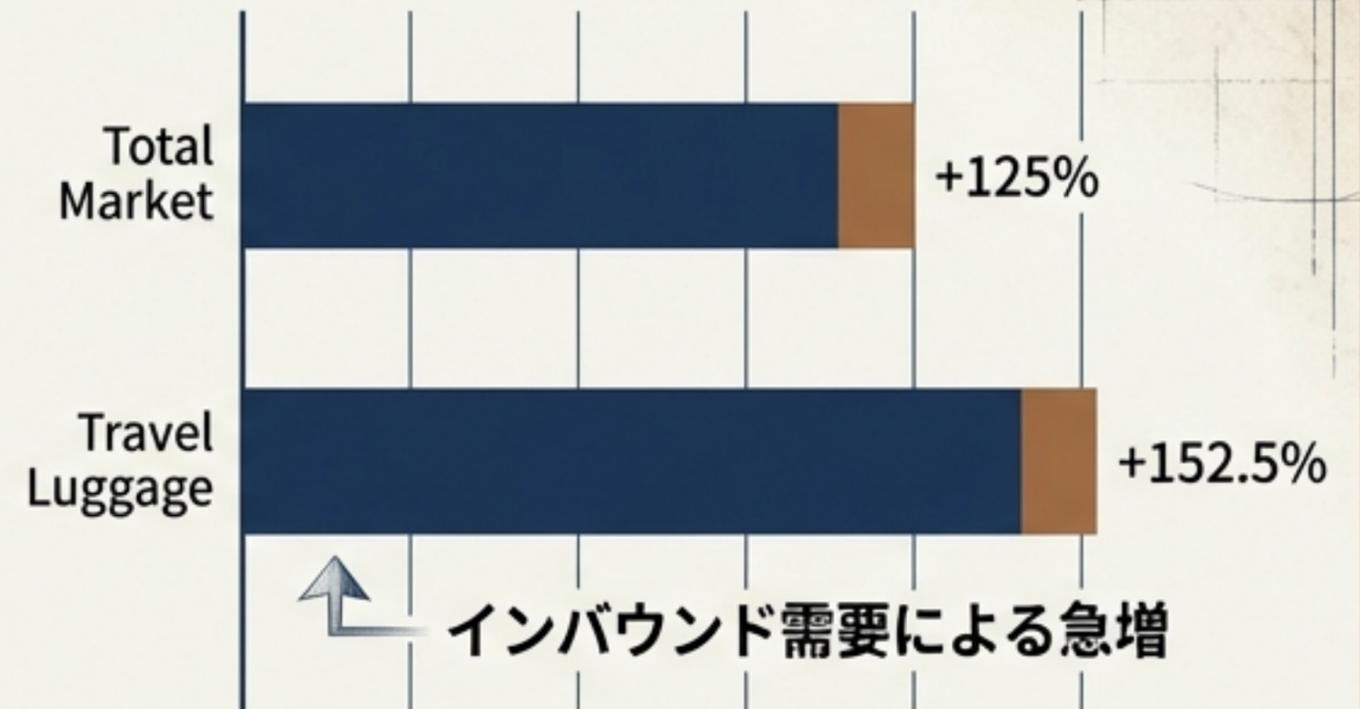
市場の力強い回復と「二極化」する需要

Global Market Growth



CAGR: 7.1% - 11.5%

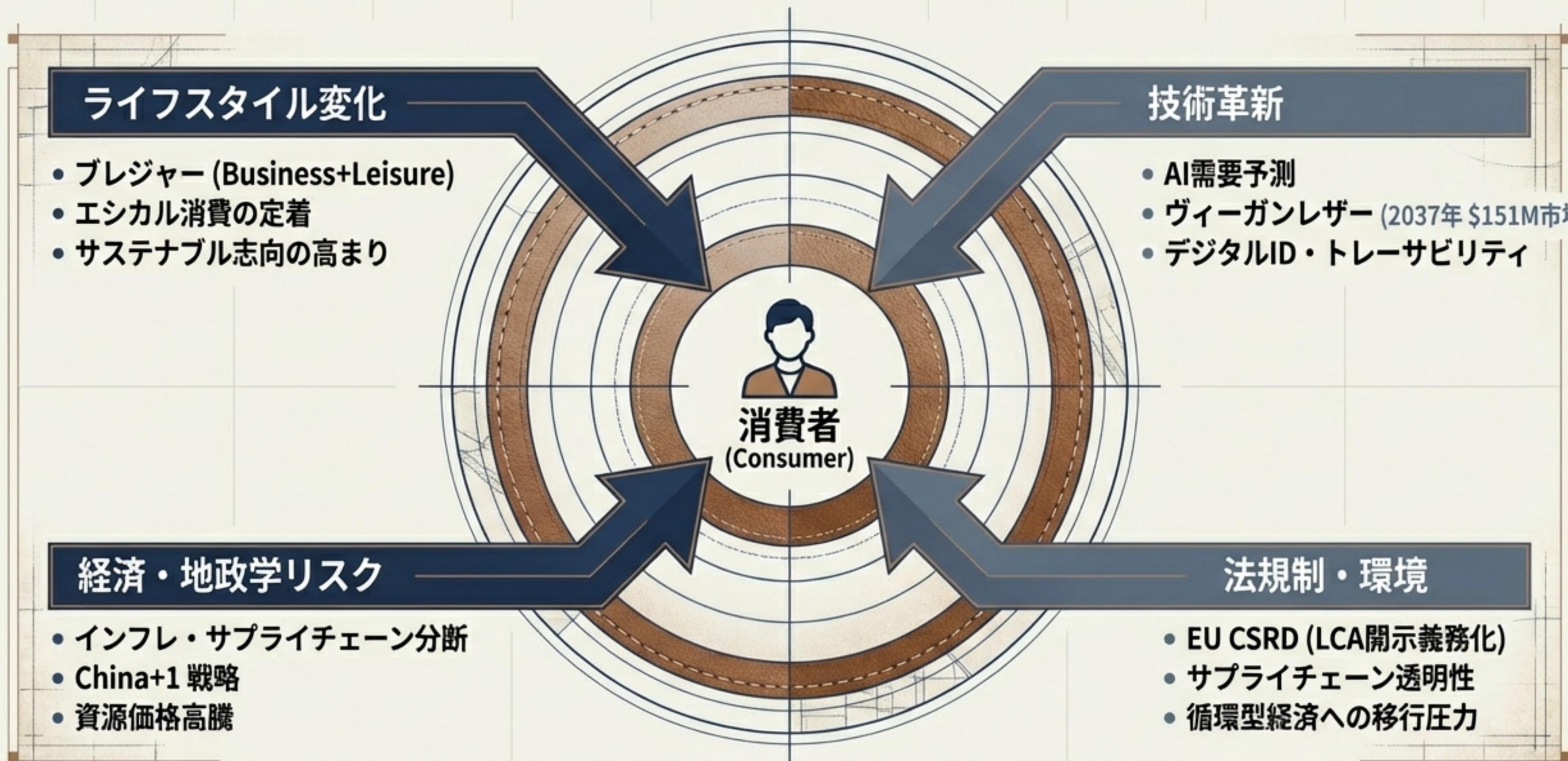
Japan Domestic Recovery (YoY)



スマートラゲージ / サステナブル素材 / ラグジュアリー (成長領域)

マス・コモディティ / 価格競争品 (停滞領域)

外部環境分析：逆風ではなく「気候変動」と捉える



「モノの購入」から「哲学への投票」へ

Traditional Customer

Noto Sans JP

- デザイン Design
- 機能性 Function
- 価格 Price
- 耐久性 Durability



Future Customer / Gen Z

#1B2A41

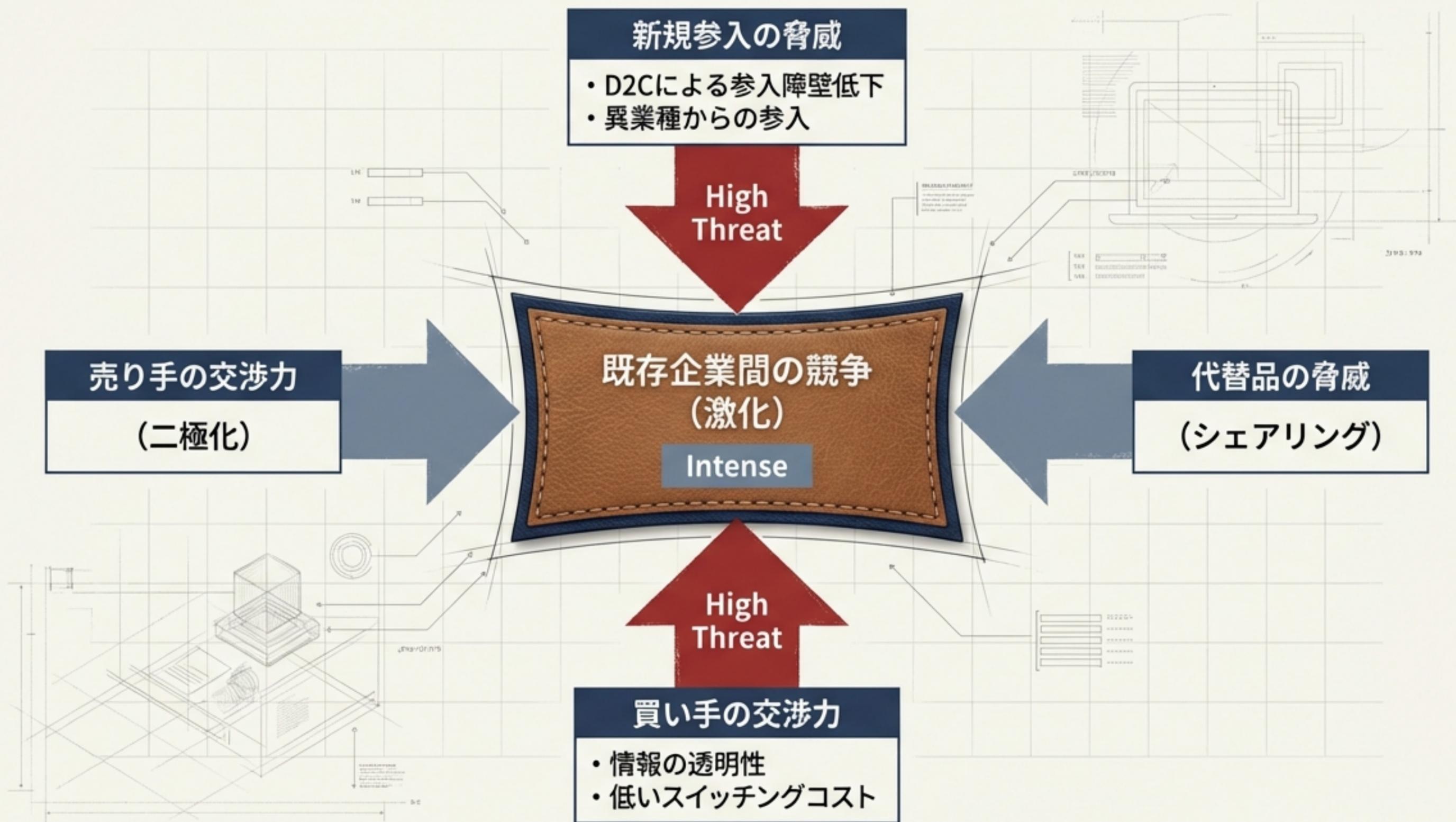
- サステナビリティ
- 透明性 Transparency
- ブランドパーパス

90%以上が
パーパス主導
ブランドを支持



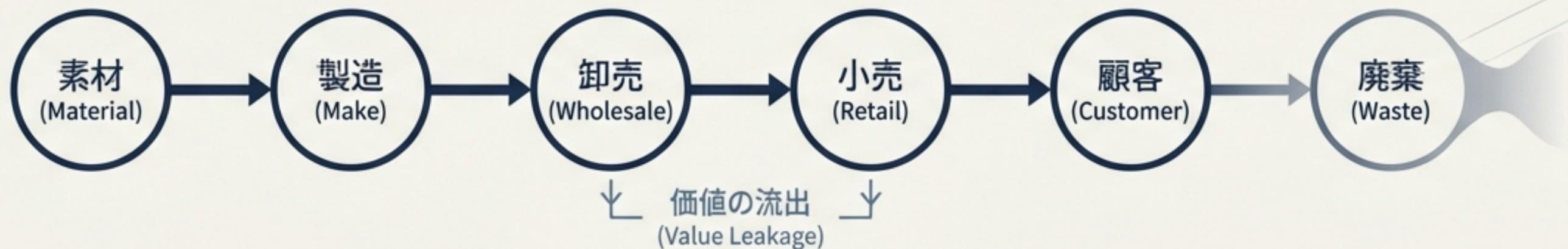
利用シーンの変化：ブリーフケースの衰退と「動くオフィス (Tech Backpack)」の台頭

業界構造の危機：挟み撃ちにされる収益性

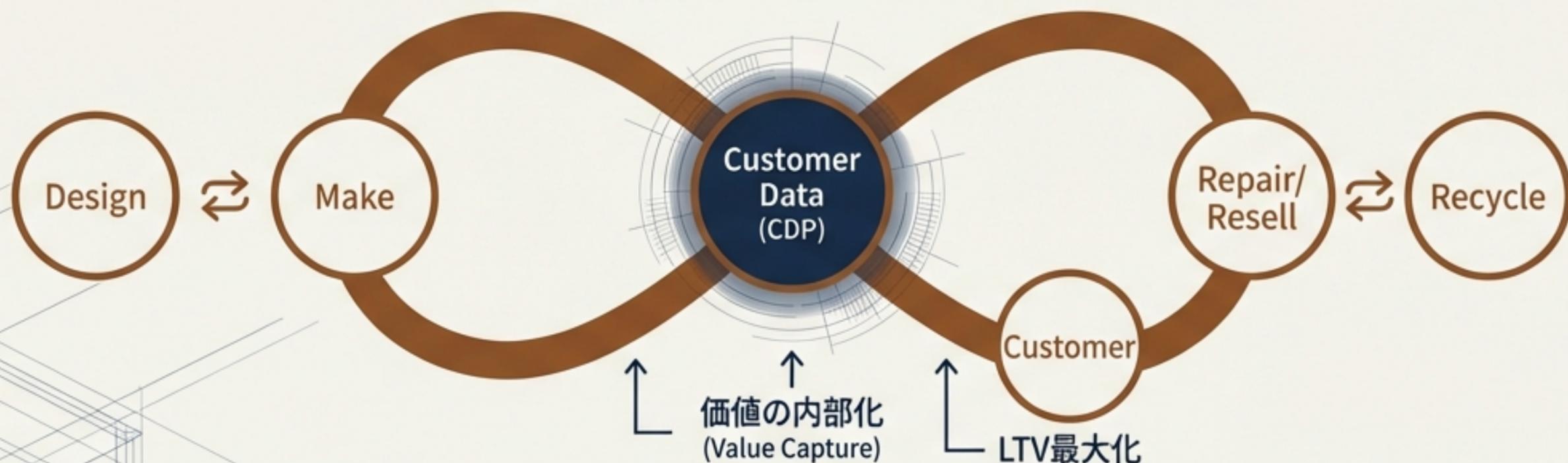


バリューバリューチェーンの破壊と再生

The Old Model (Linear)



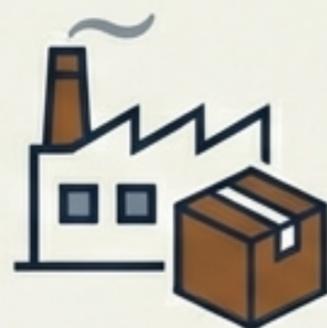
The New Model (Circular/D2C)



AI：効率化ツールを超えた「バリューチェーンの再定義者」



Design



SCM
(Supply Chain)



CX
(Customer Experience)



Resale

AI Intervention

生成AIによるトレンド予測
とプロトタイピング
(Midjourney / Stable Diffusion)



AI Intervention

精緻な需要予測による
廃棄ロス削減



AI Intervention

AIスタイリストによる
ハイパー・パーソナ
ライゼーション

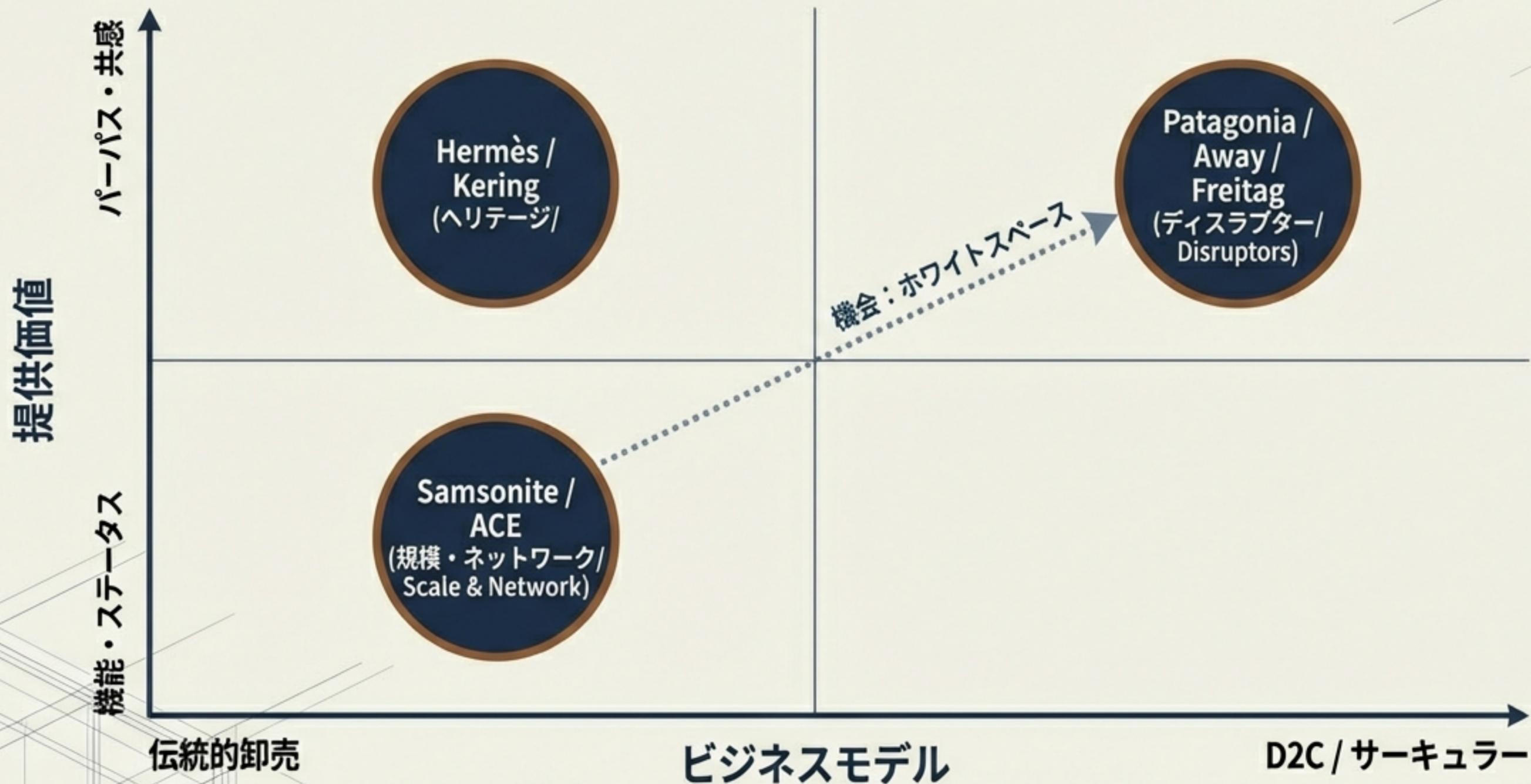
↑ +22% checkout rate

AI Intervention

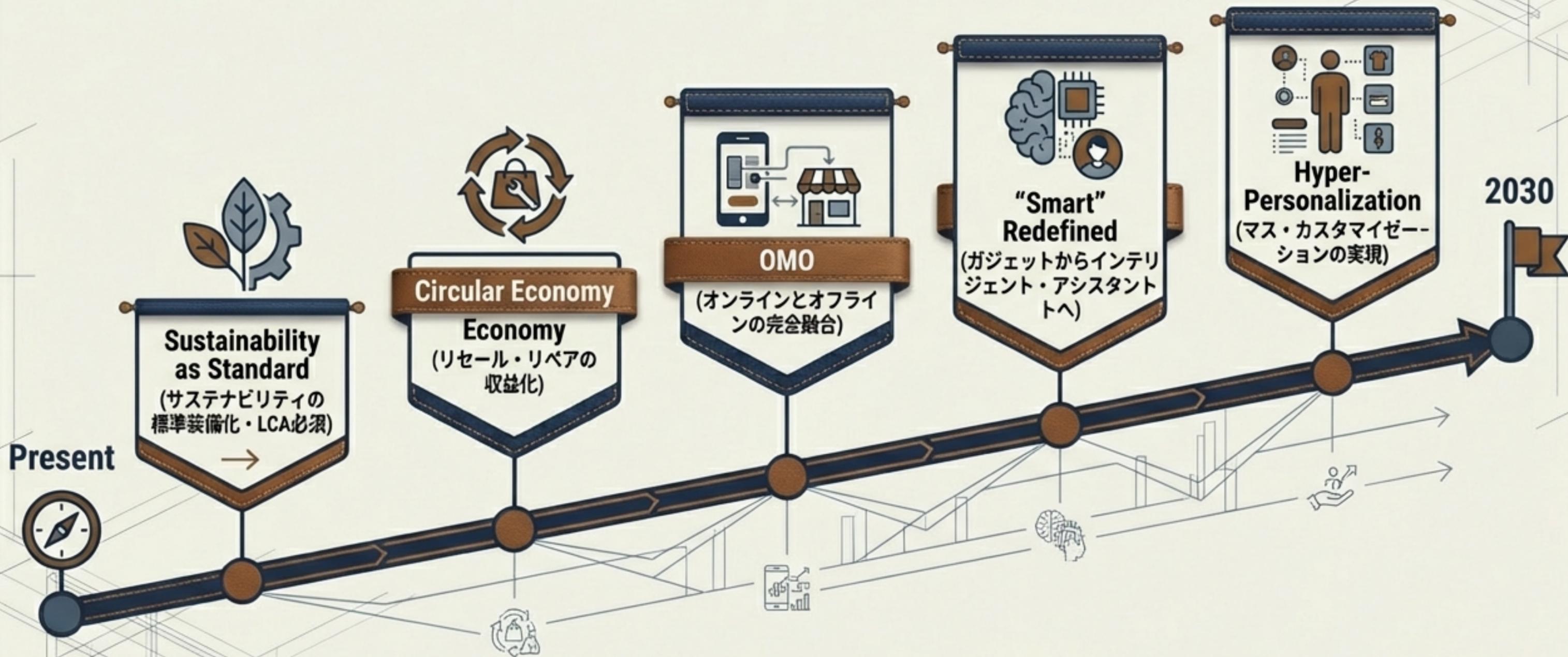
画像認識による
真贋判定と価格査定



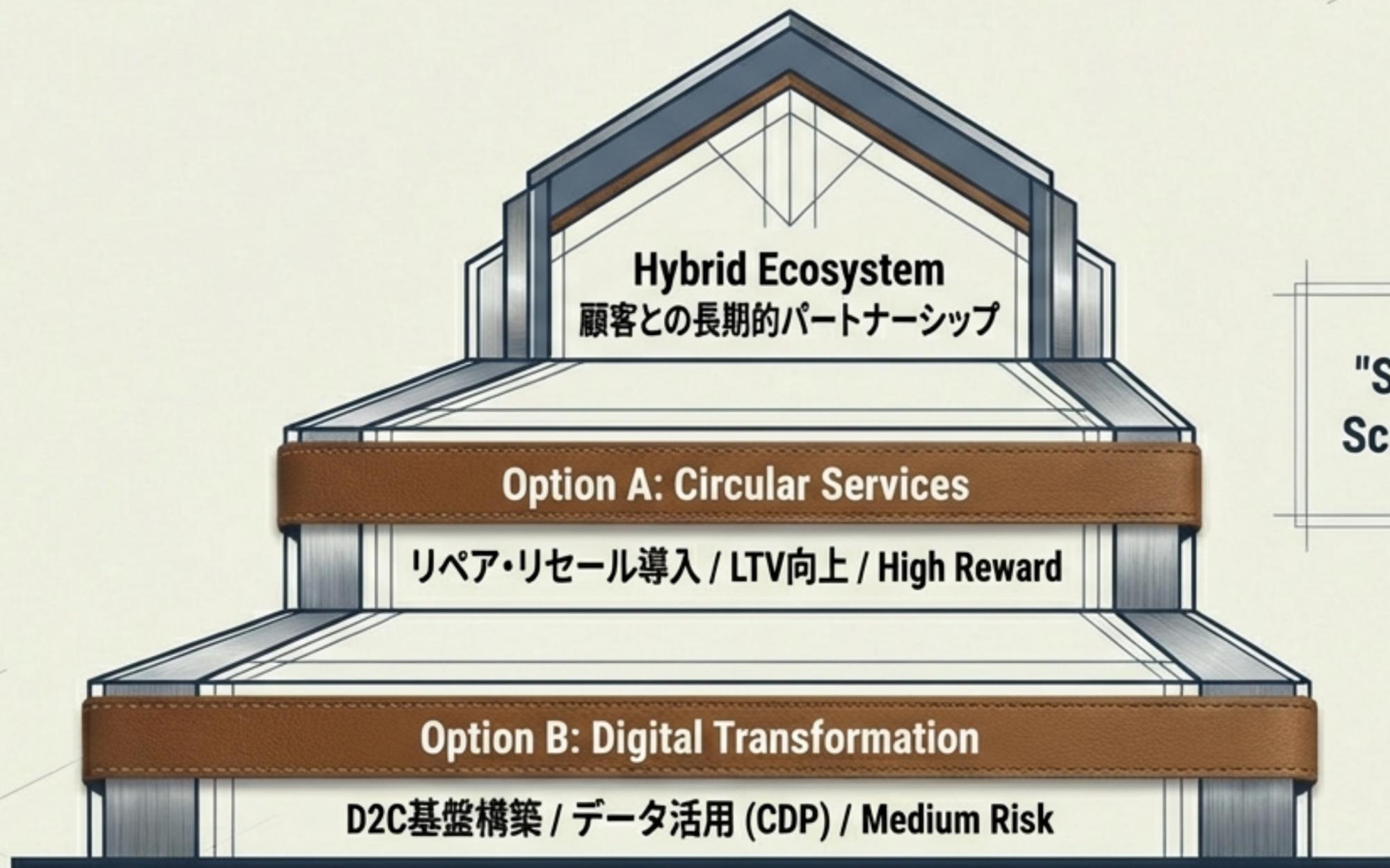
競合プレイヤーの戦略グループ分析



2030年の未来予測：5つのメガトレンド



推奨戦略：デジタル基盤とサーキュラーの「ハイブリッド変革」



"Start with Digital,
Scale with Circular"

変革へのロードマップ (5カ年計画)

Phase 1 (Year 1-2):
Foundation



KPI:
EC比率 30%
Inter

Phase 2 (Year 3-4):
Expansion



KPI:
D2C比率 50% / LTV +20%
Inter

Phase 3 (Year 5+):
Ecosystem



KPI:
完全なエコシステム確立
Inter

組織・人材戦略：「アート」と「サイエンス」の融合

Craftsmanship (Art)

職人技術 / 暗黙知 / ブランドヘリテージ



VRIO Analysis

Strength: Heritage (Inimitable)

Action: 「バイリンガル人材」の採用と職人技のデジタル化

結論：「箱」の製造から、人生のパートナーへ

「運ぶ」の未来は、単なる機能ではなく、
顧客の人生に寄り添うエコシステムにある。

Pivot to the Circular & D2C Ecosystem